

KOJIMA JOURNAL

コジマジャーナル

2022.Autumn

VOL.02



Pick up

News

ウッドデザイン賞2022受賞

Shop

ハコマルギフト
長屋マルシェ



家づくりのプロが教える 木の家と暮らすQ&A

Q. 無垢材の床に傷がついたら？

A. 小さな凹みは水分を含ませて回復

暮らしていればものを落したりしますよね。そんなときも小さな傷や凹みなら、濡れたティッシュを15分ほどおいて木に水分を吸わせると膨らんで目立たなくしてくれます。傷や凹みが気になってきたらむくの床はやすりをかけることでもとの見た目に。例えば小嶋工務店の立川第一展示場は築10年以上になりますが、サンダーをかけてメンテナンス済み。ご自身の目で確かめてみてください。

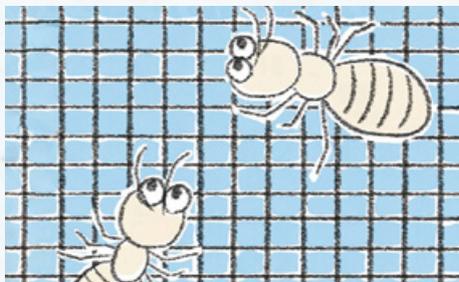


長年かけて育った良材を使った家は100年、200年と世代を超えて住み継げる家になる。木の家と長く付き合うためのヒントをまとめました。

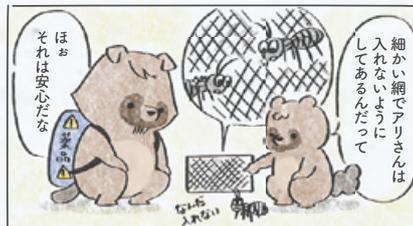
Q. シロアリの対策はどうしている？

A. ヒノキとターミメッシュでW対策

ヒノキは耐朽性が高く、防蟻のための薬剤を注入しなくてもよいとされている樹種の一つです。シロアリはヒノキの香りと油分が苦手なので寄せ付けにくいのです。小嶋工務店ではシロアリが苦手なヒノキを構造に使い、さらにシロアリが通り抜けることができない細かな網目状のステンレスメッシュ（ターミメッシュ）を、住宅の侵入ポイントに隙間なく取り付けているのでシロアリ対策は万全です。



アリさんだって生きている



シックハウス症候群対策にもなって安心安全一☆

Kojima works 施工事例

大好きな多摩産の木に包まれて。
家族と一緒に時を刻み、育んでいく家へ

あきる野市N様

2階建て

建築会社の決め手

「ちょうど小嶋工務店さんに依頼していた友人に勧められたこともありですが、一番は地元産の『TOKYO WOOD』を使った家づくりに共感したこと。大好きなエリアの木を使えることが嬉しかったですし、製材工場が同じ市内にある親近感もあり、相談に行った時点でほぼ確定していました」。

完成した家の特徴

こだわりの『TOKYO WOOD』をふんだんに用いて創り上げた、ぬくもりいっぱいのNさんのお住まい。吹抜けと勾配天井で開放的なLDKは、現しの柱や桧の無垢床、木目調の天井など木を基調に、レトロデザインなキッチンや板貼りの壁、アンティーク調の照明など、風合い豊かでどこか懐かしいインテリアを採り入れてコーディネート。「古いものをメンテナンスしながら使うのが好き」というご夫妻がお持ちだった、ご実家から受け継いだ家具や骨董市で購入した日用品などが馴染みつつ、これからも手を加えながら経年変化を楽しむのにぴったりのお住まいを叶えました。

土地面積 140.24㎡ (42.3坪)

建物面積 101.44㎡ (30.6坪)

家族構成 夫婦+子供3人

工法 iiwood



Local shop introduction

地域のお店紹介



ラッピング専門店 ハコマルギフト

前原町
3丁目

- 住所** 〒184-0013 小金井市前原町 3-40-20
小金井ビューハイツ110-B
- Tel** 042-403-4626
- HP** <http://hakomarugift.main.jp/wrapnista/>
- Instagram** @hakomarugift
- Closed** 火曜日・土曜日定休 (ほか不定休日あり)

取材対象者：浮津 千愛さん



「何でも包みます！」そう話すのは、武蔵小金井駅南口から歩いて5分の場所に店を構える、「ラッピングのお店」ハコマルギフトの浮津さん。お客様の持ち込みギフトのラッピングサービスを行なっている。サイズや中身は問わず、何でも包む。あえてラッピングのパターンは作らず、「お客様1人1人の好みや声を聞いて、その人に合った唯一の作品をつくる」。そのこだわりを実現するべく、店内には

柄や素材・サイズの異なる多数のラッピング用品が並ぶ。他にも、雑貨ギフトやイタリア製の包装紙で制作したハンドメイドの封筒など、置いてある品は気分が上がるものばかり。「ラッピングを通して、贈り物を送る側と受け取る側、双方が喜ぶ瞬間に携わっているのが嬉しい」という。大切な人にギフトを渡す前に、ハコマルギフトで「ラッピング」という相手への気遣いを形にしてみては？



様々なヒト・モノが集う場所

長屋マルシェ

前原町
5丁目

- 住所** 〒184-0013 東京都小金井市前原町5-9-4
- Tel** 090-4408-6695
- HP** <https://j3-coin.jp>
- Instagram** @nagaya_marche
- Open** 平日 10:30-18:00、土日祝 9:30-18:00
不定休 (各SNS参照)

取材対象者：清水薫さん



昔ながらの長屋のように、様々なヒト・モノが集う場所。そんなコンセプトで作られた空間「長屋マルシェ」。その言葉通り、取材中にもご年配の方やご婦人、お子様が訪れて、お話をし、野菜を買って帰って行く。小金井で生まれ育った店主の清水さんは、何よりも人の温かみが小金井の魅力だと語る。コンビニに行くにも坂があり、ご年配の方が買い物に行くにはちょっと不便。そんな場所に建て

られたこのお店には、毎朝小金井の農家から仕入れている新鮮な野菜をはじめ、地域の方が作ったお菓子や就労支援センターで作られたパンなど、様々な商品が並ぶ。2階はマルチスペース、駐車場はキッチンカーやイベントスペースとして解放しており、使い手を随時募集中とのこと。是非、どこか懐かしさを感じる“令和の長屋”に立ち寄って、地域の繋がりを感じてみてほしい。

News

ウッドデザイン賞2022を受賞しました



TOKYO WOODの雲梯が、ウッドデザイン賞2022の『ライススタイルデザイン部門』に選ばれました。(ウッドデザイン賞とは、木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コト(SDGs、CO2削減、地域の活性化、健康など)に考慮した活動を表彰し、国内外に発信する顕彰制度です。)

今回の受賞で、小嶋工務店の日ごろからの活動が認められたことを嬉しく思います。TOKYO WOODの雲梯は、地域の木材事業者の方々と協力して作られています。梓は、多摩産材の長さが足りない木や曲



中嶋材木店 4代目 中嶋将太氏

がった木など普段では使えない木材を使用し、丸棒は、回転しないように工夫し安全面を一番に考えられています。雲梯には、遊びの中で脳と身体を同時に鍛える事ができ、手先の集中力を高めるなど様々な効果があると報告されています。TOKYO WOODの雲梯は、小金井展示場にごきます。是非ご見学にお越しください。



雲梯が設置されている小金井展示場

Staff introduction

スタッフ紹介

小林 凌介 Ryosuke Kobayashi

現場監督

自己紹介 新卒で入社して9年目になりました！現場監督として日々動き回っています。1棟1棟丁寧に家造りすることを心掛けております。私自身2年前に【ソーラーサーキット TOKYO WOOD】の家を建てました！無垢材を使用して、毎日木に癒されて快適に過ごしています！



お休みの日の過ごし方

2歳半の息子と公園で遊んだり、家で遊んでいます！絶賛イヤイヤ期なので、言うことを聞きませんが(笑)これから色々なことが出来るようになるので、休日はたくさん遊びたいです！あとはたまに友達とフットサルをして、体を動かしています！



吉田 剛史 Takeshi Yoshida

営業部

自己紹介 私が中学生のころ、実家を新築する際に担当された工務店の営業さんが、まるで自分の家のように楽しそうに家造りをする姿にあがれて住宅営業の職に就き今年で25年目に入りました。家造りが大好きな集団、小嶋工務店の中でお客様の理想の住まいをご提供できるようこれからも日々精進してまいります。



お休みの日の過ごし方

旅行が好きで、休みになると日本の各地に夫婦で出発させていただいております。それぞれの地域によって変わる住まいの特徴を体感することで、日々の営業活動に生かせるなど思いつつ、名物料理を頬張りながら幸せを感じております。



東京の木で作る注文住宅は、小嶋工務店にお任せください。お近くの展示場お待ちしております。

TOKYO WOOD × カネカのお家 ソーラーサーキット

株式会社 小嶋工務店

- 本社ショールーム 東京都小金井市前原町5-8-15 / tel.0120-79-5610
- 多摩産材モデルハウス 東京都三鷹市大沢3-2-37ハウジングプラザ三鷹 第1会場内 / tel.0422-30-5641
- 立川第一展示場モデルハウス 東京都立川市泉町 935-1 ハウジングワールド立川内 / tel.042-527-4567
- 宿泊体感モデルハウス 東京都小金井市貴井南町 1-8-23 / tel.0120-79-5610
- Forest Family 展示場 東京都立川市泉町 935-1 ハウジングワールド立川内 / tel.042-527-3322
- 小金井モデルハウス 東京都小金井市前原町5-7 小金井・府中ハウジングステージ内 / tel.042-316-4041



会社HP | Instagram

<https://www.k-kojima.co.jp/>
@kojimakouuten

